

# 市制50周年記念第68回市民体育大会

## 小学生サッカー競技会 実施要項

- 1 趣 旨 多くの市民がスポーツに親しみ、競技力の向上と生きがい・健康づくりに取り組むことができることを目的とする。
  - 2 主 催 尾張旭市・尾張旭市教育委員会・尾張旭市スポーツ協会
  - 3 主 管 尾張旭市サッカー協会
  - 4 後 援 愛知県スポーツ協会
  - 5 期 日 令和 3年 1月 9日(日)10日(月)  
予備日 1月15日(土)16日(日)
  - 6 会 場 南グラウンド
  - 7 参加資格 尾張旭市内の小学生で構成され、成人の責任者がいるチーム
  - 8 登録人数 1チーム16名 ※1団体で2チーム(A・B)まで登録できる
  - 9 試合形式 8人制 1日目 3チームごとのリーグ戦  
2日目 4チームによるトーナメント戦
- 各グループ1位の3チームと  
2位の中で成績が一番上位の1チーム
- 10 試合時間 1日目 15分ハーフ(ハーフタイム5分)  
2日目 20分ハーフ(ハーフタイム5分) 決着がつかない場合はPK戦  
決勝戦のみ5分5分の延長戦を行う。

### 11 競技上の規定

- (1) 競技規則は2012年に出された日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」に準ずる。  
※11人制と同じ規則のところは2020/21年の日本サッカー協会規則に準ずる。
- (2) リーグの順位決定については「11 確認事項」を参照する。

12 監督会議 令和3年11月24日(水)午後5時30分～中央公民館

### 13 その他

- (1) 新型コロナウイルスの感染防止のため、別紙『申込時遵守事項チェック表』の全事項に同意・承諾したうえで大会に申し込むこととし、大会当日は『体調確認表』を提出する。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、開催内容を変更する場合がある。
- (3) 審判はサッカー協会と参加チームで行う。
- (4) 試合延期の場合、午前6時頃に尾張旭市サッカー協会ホームページに掲載する。

14 問い合わせ先 サッカー協会庶務 中島学路 ☎090-2946-7594

### 15 確認事項

- (1) グループ内の順位決定は勝ち3点、負け0点、引き分け1点とし次のようにする。

勝ち点 → 得失点差 → 総得点 → 直接対決 → 抽選

- (2) 各グループの2位の中での順位決定は次のようにする。

勝ち点 → 得失点差 → 総得点 → 抽選

- (3) 11人制と違うところ

- ・ 交代は交代ゾーンから自由にできる。  
(GKはアウトオブプレーの時に主審の承認を得てから)
- ・ キックオフからの直接得点はできない。

- ・ 退場者が出てても競技者を補充できる。
  - ・ PK戦は3人ずつ行って、その後サドンデス。
- (4) 第1試合のチームはゴール・ベンチなどの設営を行う。
  - (5) 当日の朝、メンバー表を提出する。(このメンバーで2日間を戦う)
  - (6) グランドにあるテラスは1校1か所とする。
  - (7) コート内でのアップは、1試合目は8：45～8：50とし、2試合目以降は試合が始まる前のメンバーチェックまでとする。
  - (8) 装飾品ははずす。(ミサンガもはずす)
  - (9) つめを切っておく。
  - (10) FPとGKの交代は、ユニホーム交換でよい。
  - (11) メガネ使用の場合はスポーツ用メガネゴーグルとし、固定する。
  - (12) 靴は運動靴でも可とする。
  - (13) インナーの色はシャツ・スパッツ・タイツそれぞれの色がチームでそろっていればよい。  
例：チーム内のインナーを身につけている人で、シャツが白・スパッツが青・タイツが黒でそろっていれば○
  - (14) ベンチにいる控えの選手にはベンチコートを着せるなど、出場選手と区別がつくようにする。
  - (15) ベンチには監督1名、コーチ3名、選手16名までが入ることができる。
  - (16) レッドカードは次の1試合出場停止。イエローカードは累積2枚で次の1試合出場停止。(2日目も持ち越す)
  - (17) 決勝トーナメントの組合せ抽選は、各リーグで1位になったチームからくじを引く。
  - (18) PK戦の場合、1度ベンチ前に戻ってよいが、コートの外にはでない。  
(決勝戦の延長戦後のPK戦は1度ベンチで休ませる)
  - (19) 審判は、主審1人・補助審1人とする。
  - (20) Bチームの表彰は、Aチームが決勝・3決に残っていれば、最後に一緒に行く。Aチームが残っていない場合は、Bチームの決勝・3決後すぐに行く。
  - (21) 最終試合のチームはグラウンド整備などを行う。
  - (22) 駐車場に駐車できなくても、路上や「ふらっと」などに駐車しないように保護者に伝える。
  - (23) 応援マナーについて保護者に協力を依頼する。

子どもたちが自分の判断でサッカーを存分に楽しめるように、

- ・ プレーに関する指示は監督、コーチに任せる(プレーに関する指示はしない)
- ・ ジャッジは審判に任せる(審判のジャッジを批判しない)
- ・ 子どもたちに励ましや賞賛の声をかけてほしい。(子どもたちを罵倒しない)

- (24) 応援マナーの守られていない保護者がいる場合は、その保護者の子どもが所属するチームの関係者から注意をもらう。